

2022 年度  
第 7 回理事会議事録

日 時 2022 年 11 月 18 日 (金) 13 時 30 分～15 時 42 分  
場 所 WEB 会議 (「Zoom」利用)  
出 席 森野会長, 下江・下澤・奥村副会長, 松井専務理事 (※), 大西 (尚)・大西 (清)・  
河西・石川・榎・片岡・松尾 (博) 常務理事, 西澤・松尾 (章)・高橋理事  
(理事 15 名中 15 名出席)  
伊集院・秋山監事 (監事 2 名中 2 名出席)

<※印: 進行>

WEB システムを使用した会議を行うにあたり, WEB 出席者の音声, 画像が即時に他の出席者に伝わり, 出席者が一堂に会するのと同等の適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので, 議長は開会を宣し, 理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

前回理事会以降の会務遂行状況, 本執行部における今後の理事会の進め方, 役員として会務遂行にあたる心構え等について挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び担当役員を決定し, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

イ 2022 年度, 2023 年度各種委員会委員肩書きの一部修正及び新任委員について, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

ウ 一人親方等労災保険特別加入団体を設立することについて, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

エ クインテッセンス出版社主催「第 9 回日本国際歯科大会 2023」の後援名義使用許可について, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき, 会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア ベトナムへの出張, 千葉県歯科医師会「歯科技工士の人材確保対策事業シンポジウム」出席等これまでの渉外活動について報告があった (森野会長)。

イ 『日本歯技』掲載を目的とした歯科技工関連 4 団体による会談の内容について報告があった (森野会長)。

ウ 令和 4 年秋の叙勲受章者の紹介があった (森野会長)。

エ 厚生労働省「歯科技工士の養成・確保に関する検討会」報告書に示された, 歯科技工士国家試験に合格した外国人の今後の在留資格に関する考え方について報告があり, 方向性について役員一同が確認した (森野会長)。

オ 対応すべき課題の内容及び新たなプロジェクトチームの発足について説明があった (松井専務理事)。

カ 日本歯科技工士会 (以下,「本会」という。)と日本歯科技工士連盟 (以下,「連盟」という。)が密に連携を図り会務運営を行っていくために設置された「本会・連盟役員連絡協議会」の開催内容についての報告とともに, 本会・連盟共通理解のもと作成を進めている懸案事項解決へむけた要望内容案と今後の取り扱いについての説明があった (森野会長, 奥村副会長, 松井専務理事)。

キ 2022 年度各種会議の開催予定について報告があった (松井専務理事)。

ク 2023 年度事業計画・予算案作成へ向けた担当役員等について報告があった (森野会長, 松井専務理事)。

ケ 新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえた今後の本会業務体制等について説明があった (森野会長)。

## (2) 事業推進

- ア 厚生労働省委託「歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」に関する進捗状況について報告があった(片岡常務理事)。
- イ 厚生労働省委託「歯科技工所業務形態改善等調査に係る検証事業」に関する進捗状況について報告があった(下江副会長)。
- ウ 「2022年度第1回「製作技工に要する費用」に関わる検討委員会」(2022年11月4日)の内容について報告があった(松井専務理事)。
- エ 2023年1月に実施予定の歯科用貴金属材料価格随時改定について報告があった(松井専務理事)。

## (3) 法人運営

- ア 本年9月に発生した台風14号及び11月に発生した茨城県南部を震源とする地震において会員の被災は無かった旨の報告があった(大西(清)常務理事)。
- イ 本年10月、11月に開催された第1回から第3回までの「労災保険特別加入団体設立準備委員会」の内容等について報告があった(大西(清)常務理事)。
- ウ 日本歯科医師会主催「令和4年度災害歯科保健医療アドバンス研修会」実施要領及び本会推薦受講者の報告があった(大西(清)常務理事)。

## (4) 財務管理

- ア 本年9月30日現在の会計執行状況等及び「第2回会計監査会」(2022年11月11日)の内容について報告があった(河西常務理事)。

## (5) 組織対策

- ア 「2022年度第1回組織対策検討委員会」(2022年10月7日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。
- イ 2022年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(片岡常務理事)。
- ウ 2022年10月度会員数等に関する動向及び2021年度退会者の退会事由について報告があった(片岡常務理事)。
- エ 2022年度上半期「新卒者入会推進費」の支給状況等について報告があった(片岡常務理事)。
- オ 歯科技工士養成機関から提出のあった2021年度「卒業者連絡先届」受信状況等について報告があった(片岡常務理事)。

カ 本会役員が意識を共有して組織対策事業に取り組むため、組織拡充へ向けた有効な施策を検討するための協議が行われた(片岡常務理事, 全役員)。

## (6) 教育研修

- ア 2022年度、2023年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認可状況について報告があった(石川常務理事)。
- イ 2022年度「感染症予防歯科技工士講習会」の実施状況等について報告があった(石川常務理事)。
- ウ 本会主催にて12月10日にオンライン研修として開催する「歯科技工士法施行規則(リモートワーク等)の一部改正に伴う研修会」の内容について報告があった(松井専務理事)。

## (7) 国際交流

- ア 「第2回国際交流委員会」(2022年9月22日)の内容について報告があった(石川常務理事)。
- イ 歯科技工研修の実施等を目的とした本年10月のベトナム出張内容について報告があるとともに、本年12月にも再度ベトナムを訪問する旨の説明があった(森野会長, 石川常務理事)。

## (8) 広報企画

- ア 広報企画打合せ会(2022年9月17日)の内容について報告があった(榎常務理事)。
- イ 『日本歯技』掲載を目的とした外部団体及び本会業務執行理事への「年頭所感」執筆依頼について報告があった(榎常務理事)。
- ウ 現在試験運用中の「日技LINE公式アカウント」登録者数について報告があるとともに、登録者数の充実やLINEを活用した今後の事業展開等に関する協議を行った(榎常務理事, 全役員)。

## (9) 歯科技工所管理

- ア 「2022年度第1回歯科技工所管理委員会」(2022年9月30日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。
- イ 歯科技工士法第26条に違反する度重なる広告送付事例へのこれまでの対応及び今後の方向性等について報告があった(下澤副会長, 片岡常務理事)。
- ウ 歯科技工所におけるインボイス制度への対応に関し、地域組織における講習会開催状

況等について報告があった（下澤副会長，片岡常務理事）。

(10) 歯科技工士労務対策

ア 「2022年度第1回歯科技工士労務対策委員会」（2022年10月28日）の内容について報告があった（松尾（博）常務理事）。

イ 歯科技工士養成機関への就職活動のためのガイドリーフレット提供状況について報告があった（松尾（博）常務理事）。

ウ 令和4年度最低賃金の改定および業務改善助成金の内容等について報告があった（奥村副会長）

(11) その他

ア 新型コロナウイルス感染症や原材料価格高騰

への対応を目的とした助成金内容の会員等へ向けた周知対応の必要性に関する意見があった（奥村副会長）。

イ 本会推薦の専門委員として参画した「第42回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）」（2022年11月4日～6日）の開催内容等について報告があった（伊集院監事）。

ウ 本年9月30日現在の業務ならびに会計執行状況の中間監査結果，組織拡充を念頭とした会務運営の必要性等について監事所見があった（伊集院監事，秋山監事）。

以 上

以上をもって本日のWEBシステムを用いたハイブリッド会議による理事会は，終始異状なくすべての議事が終了したので，議長は閉会を宣し散会した。